

# 2019 年度 神奈川県ダンススポーツ連盟 総 会

2020年5月18日

書面表決による総会

## 次 第

- 第1号議案      2019年度事業報告、承認の件
- 第2号議案      2019年度収支決算報告及び監査報告、承認の件
- 第3号議案      2020年度事業計画、承認の件
- 第4号議案      2020年度収支予算、承認の件

その他

## (第1号議案)

# 2019年度事業報告（総括）案

神奈川県ダンススポーツ連盟  
会長 小野智史

初めに、2020年3月から新型コロナウイルスが猛威を振るい、「憂うべき事態となっている」ことを、明記しておきたい。

県連加盟団体が主管・主催する競技会、技術認定会、CP・ST講習会等が感染防止の観点から、中止せざるを得ない状況が発生。県連発足以来の厳しい現状となっている。

普及関連事業では、会員拡大を図ってはいるものの、高齢化による選手数の減少に歯止めがかからず、3月末で2,796人と1年前との比較で220人減少。減少率は、△6%。選手会員の減少率は△7%。選手会員の減少率が、会員の減少率を上回ったことが大きな特徴である。（昨年度は会員数が、3月末で221人減。毎年、200人ずつ減ってきている、特に70歳以上の高齢者の退会率が高い。選手数の減少もこの年代が多く、1年前が△4%だったのに対し、今年は、△7%にもなってしまった。）これは、全国な傾向であり、JDSF全体でも、同様の結果となっている。

競技関連では、4月7日第23回神奈川選手権を藤沢市秩父宮記念体育館で実施され、熱い戦いを繰り広げた。6月30日には、昨年から開催されている神奈川県ジュニアダンススポーツ大会も横浜市のフォーラム南太田で行われ多くのジュニア選手が集まり、定着の兆しが見えた。11月4日、第21回関東甲信越ブロック選手権（東京都開催）、11月17日第26回全国都道府県対抗大会（茨城県開催）が開かれ神奈川県勢は、両大会共に、総合、準優勝という優秀な成績を収めた。

## 1、普及関連事業

### (1) 会員拡大事業

- ・会員数は、現状維持を目指したが、前述のとおりのような結果となった。  
会員拡大のために以下の事業を展開した。
- ・第11回大ダンスフェスティバル 5月19日 神奈川SC
- ・ウィンターダンスフェスティバル in 川崎 12月7日 川崎教育文化会館
- ・第10回ダンスツアー（千葉県連との共催）10月27～28日 大江戸温泉物語日光霧降

### (2) 技術認定会事業

- ・特筆すべきは、全国で初めて、ドリームステージの検定会を行ったこと。  
ドリームステージ検定会 1 回、ハイグレード認定会 2 回、グレード認定会を 4 回、  
ハイグレード講習会を 2 回実施した。

- ・部会を 6 回実施した。

### (3) 指導員講習会・研修会

- ・公認指導員研修会を 4 回（延べ 382 人参加）実施した。今年度は、新規指導員講習会・試験（12 人受験 11 人合格）と B 級昇級講習会・試験（1 人受験 1 人合格）を実施した。
- ・指導部会を 6 回（隔月・奇数月）開催し、研修会や講習会の企画や実施計画を検討。

### (4) 事業部

- ・ダンスツアー（千葉県連との共催、10 月 27～28 日 大江戸温泉物語日光霧降）の企画と実施
- ・県連事業に対する活動協力 5 月 12 日大ダンスフェスティバル 12 月 7 日ウィンターダンスフェスティバル in 川崎
- ・JDSF への協力 三笠宮杯（11 月 9～10 日）30 人を役員として派遣。  
（東京オープンは、新型コロナウイルス感染対策の為に中止）
- ・JDSF グッズ販売への協力

### (5) ジュニア育成事業

※6 月 30 日県連盟主催、ジュニア育成部主管で第 2 回ジュニア大会を横浜のフォーラム南で行った。参加組数延べ 168 組。

#### ①7/27, 7/28 第 14 回オールジャパンジュニアカップ 2019 in 東京に出場

- ・相模原市、横浜市、から参加した。
- ・相模原チームのジュニア選手がフリーダンスチーム対抗戦に出場した。
- ・ジュニア指導員が帯同役員として参加した。
- ・相模原市・横浜市から個人戦にも出場し、楽しんだ。
- ・大会役員として 11 名派遣した

②本部主催で開催したジュニアコンGRESSに 4 名のジュニア指導員が参加した。

③県内外、各地で行われたジュニア大会個人戦に相模原、横浜のサークルから多数の選手が参加した。

④2019 年 10/20、2020 年 2/23 ジュニア及び指導員のレベルアップの為に講習会（研修会）を 2 回開催した

- ・参加者 延べ人数 指導員 34 名、ジュニア 44 名

講師 田島正浩、関弘太

講習内容はパーカッションに合わせて体を動かし、音楽とリズムを学んだ。

⑤部会を 5 回開催した。6 回の予定だったがコロナ対策のため 3/16 は中止した。

5/20, 6/24, 7/22, 11/18, 1/20,

※相模原市、横浜市を中心に昨年同様活発な活動が見られました。

- ・昨年に続き相模原のホワイトン謙心・夏奈実組が全国で 30 位以内に贈られる交通

費支援金を頂き表彰されました。

※昨年同様認定サークルの会員が減少しているため活性化を願い、連盟のプログラムに県連盟や各連盟に協力を依頼。ジュニア広告の掲載をした。

※2020年6月28日(日)、県主催の第3回ジュニア大会をカルッツかわさきで行う計画をし準備に入った。

## (6) 広報事業

### ①ホームページによる県連盟事業に関する広報活動

- タイムリーな情報の更新 ⇒ 作業部会と更新担当制の実施(行事の翌月曜日)
- ホームページ更新に必要な部員のスキルアップ ⇒ 勉強会の実施
- 情報収集 ⇒ 県主催イベントへの派遣および参加者への取材依頼、等

### ②加盟団体ページの運用

### ③ホームページを介した県連盟への問い合わせ対応

### ④広報誌かながわの発行 ⇒ 年2回(27号-6月、28号-12月)

### ⑤広報部会の開催(年6回)

- 加盟団体間の情報交換および広報に関する問題の解決

### ⑥バナー広告による収入確保

## (7) その他の普及事業

例年通り、(公財)神奈川県体育協会主催ダンススポーツ教室講習会(春季、秋季、冬季)に講師を派遣した。

## 2 競技関連事業

### (1) 競技会主催・主幹事業

・4/7 藤沢市秩父宮記念体育館で第23回神奈川選手権・関東甲信越ブロック選手権シニアⅡ大会・かながわシニアスポーツフェスタ2019神奈川ねんりんピック派遣選考会・プレジュニア競技を開催し延べ489組の参加があった。

・第2回神奈川ジュニア大会の開催(6/30 男女共同参画センター横浜南)

延168組、チーム対抗戦は3チームの参加があった。

・県内公認競技会開催支援及び調整を行った。

### (2) 全国団体競技会への神奈川県チーム派遣事業

・第27回全国都道府県対抗大会(11/17 茨城)へ代表チームを派遣  
総合2位(ラテン準優勝・スタンダード3位)を獲得。

・第21回関東甲信越ブロック選手権大会(11/4 東京)へ選手団派遣  
総合2位(ラテン優勝・スタンダード準優勝)を獲得。

・ねんりんピック2019和歌山(11/8~11)でのダンススポーツ競技へ神奈川選手団の派遣及び川崎、横浜、相模原選手団への派遣支援を実施した。

### (3) 部会4回開催

(4) 採点管理部

- ・ C P ・ S T 研修会 2 回開催
- ・ 部会 2 回

3. その他

(1) 組織委員会

- ・ 財務委員会の立ち上げ

4年先を見据えた将来ビジョンを策定するべく、5人の委員からなる財務委員会を立ち上げた。

- ・ 5回の委員会と財政委員会1回を開催

(2) 登録管理部

- ・ 登録管理部による会員、選手データの迅速、正確な把握を行い毎月報告した。
- ・ 登録管理部会を2回実施した。

## (第2号議案)

## 令和元年度 収支計算書(案)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

神奈川県ダンススポーツ連盟

## 【収入の部】

科 目	元年予算額	元年決算額	増減	備 考
会費収入	6,052,500	6,762,000		
会員会費	2,345,000	2,406,000		1,000円×2,354名・P会員27名・再× 36名・16歳～18歳×5名
会員会費(県DSC)	250,000	498,000		1,000円×498名
選手会費	3,457,500	3,555,000		2,000円×1,366名・協賛5,000円×28名・16歳～18歳2000円無
都道府県連盟会費		94,000		2,000円×47名
事務手数料		209,000		個人登録事務手数料1,000円×29・移籍手数料円1.5万.×12名
公益事業収入	5,871,416	7,286,830		
公認申請手数料	450,000	485,500		各市連盟大会
第23回選手権大会	2,436,416	2,436,416		4/7 藤沢市秩父宮記念体育館
大ダンスフェスティバル	400,000	365,250		5/19神奈川スポーツセンター
ダンスフェスティバル	250,000	344,900		12/7ウインターフェスティバル川崎市教育文化会館
ダンスツアー	900,000	2,160,000		10月27日～28日:日光霧降高原 18,000円×120名
技術認定会部:認定会	300,000	264,000		県主催:2回 HG ファイナル1回
技術認定会部:講習会	20,000	51,000		
指導部:研修会・講習会	700,000	755,564		指導員研修(年4回)
指導員講習会・試験	225,000	205,700		新規指導員C級講習会・試験B級昇級試験
採点管理部:資格者講習会	70,000	102,000		年2回
ジュニア育成部:講習会	20,000	14,500		講習会参加(2回)
第2回ジュニア神奈川大会	100,000	102,000		6/30第2回ジュニア神奈川大会
その他				
県体育協会助成金	288,000	256,000		県体協ダンス教室講師料等 (3.2万円返金)
その他収入	720,020	602,180		
チケット販売手数料	60,000	28,100		【三笠宮】
事業部:物品販売売上	400,000	369,039		DVD・オリジナルグッズ・CD・教本
広報部:バナー広告収入	100,000	100,000		石川・並木・花岡・鎌倉アリス・稲沢
賃貸料	160,000	105,000		養生パネル・採点管理システム機材・プロジェクター使用料
預貯金利子(銀行・ゆう貯)	20	41		ゆう貯41円・横浜銀行0円
雑収入	0			
当期収入合計	12,931,936	14,907,010		

収入	14,907,010
支出	14,435,089
差額	471,921
前期繰越	6,638,400
次期繰越金	7,110,321

平成31年4月1日～令和2年3月31日

神奈川県ダンススポーツ連盟

## 【支出の部】

科 目	元年予算額	元年決算額	増減	備 考
会 費	3,919,500	4,026,500		
会費(JDSF本部へ)	1,180,500	1,210,500		500円×2,354名 P27名×500・再35名×500円・16歳～18歳×5名
選手登録費(JDSF本部へ)	2,739,000	2,816,000		2000円×1,366名・協賛教室3,000円×28名・16歳～18歳2000円×0名
公益事業支出	6,212,751	7,497,904		
第23回選手権大会	1,885,751	1,885,751		4月7日 藤沢市秩父宮記念体育館
ねんりんピック補助(政令都市)	120,000	120,000		和歌山県 11月8日～11月10日 5,000円×8×3
ねんりん大会補助費	220,000	233,216		和歌山県11月9日～11月12日 県代表20,000×8名・監督71,216円他2千円
派遣事業・都道府県大会交通費等	187,000	177,000		茨城県 11月17日150,000円・団体戦出場料・お弁当代27,000円
派遣事業・関東甲信越大会交通費等	60,000	53,900		東京都 11月4日お弁当代 22,000円・31,900円
日本スポーツマスターズ戦	0	198,000		2019岐阜 11組×18,000円
大ダンスフェスティバル	200,000	211,030		5月19日 神奈川スポーツセンター
ダンスフェスティバル	130,000	161,241		12月7日 川崎市教育文化会館
ダンスツアー	1,000,000	2,129,008		10月27日～28日 日光霧降高原 120名
技術認定部:認定会費用	250,000	230,504		開催経費 県主催:2回 HGファイナル1回
技術認定部:講習会費用	25,000	108,112		
指導員:指導員研修会	450,000	497,166		研修会年4回
指導員講習会・試験	225,000	209,916		新規指導員試験(C級・B級昇級試験)
採点管理部:資格者講習会	80,000	110,952		年2回
ジュニア育成:講習会等	60,000	81,330		年2回
第2回ジュニア神奈川大会	400,000	402,292		6月30日 フォーラム南太田
各部会費	920,000	688,486		競技部(64.8千円)・広報部(116.8千円)・指導部(117.6千円)・採点(25.8千円) 登録(33.8千円)・事業部(96.6千円)・技術(74千円)・ジュニア(91千円)・組織(67千円) *千円四捨五入
体育協会講師派遣料	273,000	243,000		県体協講習会(講師派遣) ※32,000円の返金有
管理費・事務費	3,046,000	2,667,685		
会議費	35,000	45,320		総会・理事会など
通信費	10,000	14,801		切手・振込み費用・宅配便費用
事務費	25,000	75,260		コピー代・事務一般・事務局一般
交通費	420,000	363,680		理事会・三役会
会費管理手数料	150,000	150,000		登録管理費:150,000(横浜・川崎・湘南・相模・相模原市連)
県体協会費等	155,000	155,000		体育協会分担金:135,000円・賛助会費:20,000円
リーキャン費用	200,000	205,611		理事(ホテルマホロバマインズ三浦):2月16日～17日
プログラム広告費	110,000	70,000		三笠宮・都道府県・甲信越・ジュニア
養生パネル保管費	180,000	180,000		鈴木達夫氏委託(前期4月～9月・後期10月～3月)
広報部:広報誌印刷費	110,000	100,080		29号・30号
広報部:ホームページ作成費	50,000			
事業部:物品仕入れ費	350,000	324,257		ダンス教本・DVD・技術認定・靴他
事務局費	240,000	240,000		20,000円×12ヶ月
会計部	36,000	36,000		3,000円×12ヶ月
交際費	50,000			
慶弔費	50,000	30,000		助川様
補助費(チケット)	125,000	132,500		三笠宮杯(11月10日)
備品費	650,000	445,176		PC代金445,176円
予備費	100,000	100,000		日本スポーツ協会正加盟記念式典 2/2京王プラザにて10名参加者
当期支出合計	13,451,251	14,435,089		

令和元年度 貸借対照表

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

神奈川県ダンススポーツ連盟

(資産)

勘定科目	補助科目	金額	備 考
現金		674,720	
預金		4,878,101	ゆう貯銀行4,854,312円 横浜銀行 23,789円
預金	ゆうちょ銀行振替口座	2,459,500	
前払金	選手会費(JDSF)	2,486,000	1,204名×2,000円 18歳 0名×2,000円 協賛教室 26名×3,000円
前払金	会員会費(JDSF)	1,074,500	2,121名×500円 P19名×500円・16~18歳500円×9名
預け金		0	各部会へ
仮払金		923,500	第3回ジュニア10・万東京OP72.2万県大会101,500
資産合計		12,496,321	

(負債)

勘定科目	補助科目	金額	備 考
前受金	選手 (JDSF)	2,538,000	1,230名×2千円・協賛教室 26名×3千円・18歳 0名×2千円
	選手 (神奈川県)	667,000	1,230名×500円・協賛教室 26名×2千円・18歳 名×500円
前受金	会員 (JDSF)	1,097,500	2,158名×500円・再9×500円・16~18歳9名×500円・P19×500円
	会員 (神奈川)	1,083,500	2,158名×500円・再9名×500円
負債合計		5,386,000	

正味財産 : 7,110,321



## (第3号議案)

# 2020年度事業計画（総括）案

神奈川県ダンススポーツ連盟  
会長 小野智史

2020年3月から猛威を振るっている新型コロナウイルスの感染者の増加が止まらない。東京オリンピックも延期され、緊急事態宣言も出され、社会的活動全てに自粛要請が出される憂うべき事態となっている。いつ、収束するのかわからない。3月からすべての競技会や、理事会などが開けない状態である。県連財政への影響も大きい。又、会員や選手の健康面の不安も付きまとう。こうした中での、活動は、波の上の板と同じで、どこに向かうのかわからない状況である。この様な社会状況の中では、講習会やフェスティバルなど私達の目的であるダンススポーツの普及と会員拡大事業に必要な場所が取れない、集まることができない等予測不能の状態ではあるが、平穏に戻る日まで、粛々と我々の使命を果たしていきたい。

## 1、普及関連事業

### (1) 会員拡大事業

- ・会員拡大のために以下の事業を展開する。
- ・第12回大ダンスフェスティバル 10月18日 緑SC（横浜）
- ・ウィンターダンスフェスティバル 2021年3月を予定
- ・第11回ダンスツアー（日時、場所：未定）

### (2) ジュニア育成事業

- ・6月28日（日）第3回神奈川県ジュニアダンススポーツ競技大会を川崎市（カルッツかわさき）で開催する。
- ・8月22日（土）～8月23日（日）第15回オールジャパンジュニアカップ2020in高崎に個人戦で出場。チーム対抗戦に1チーム出場。大会役員として2名派遣する。
- ・ジュニア、ジュニア指導員のレベルアップを図るため講習会を2回開催する。  
昨年好評だった楽器を使う等々リズムを体感してもらう企画をする。
- ・本部主催ジュニア指導員コンgresに参加する。  
昨年は参加者が少なかったので指導員に参加協力の要請をする。
- ・部会を5回開催する。

### (3) 技術認定会事業

- ・グレード講習会は、各連盟主催で6～7回、県連盟主催のハイグレード認定会を2回、。

ドリームステージ検定会 1 回、ハイグレード認定会 2 回、グレード認定会 4 回、ハイグレード講習会 1 回、及び技術認定講習会を開催し認定制度の拡大を図る。

・部会を 6 回実施する。

(4) 指導員講習会・研修会

- ・指導員資質の向上を目途に、公認指導員研修会を 4 回実施したい。(現時点では、5 月 6 月の研修会が中止になっている。残るは、8 月、10 月)
- ・新規指導員講習会・試験の実施
- ・J D S F 本部指導部会、コンGRESS、等に役員を派遣し本部事業に協力する。。

(5) 事業部

- ・県連事業に対する活動協力 10 月 18 日大ダンスフェスティバル  
2021 年 3 月予定ウィンターダンスフェスティバル
- ・J D S F への協力 三笠宮杯 (11 月 21~22 日) 東京オープン 3 月) への派遣
- ・ダンスツアーの企画と実施協力
- ・物品販売への協力

(6) 広報事業

- ・ホームページによる県連盟事業の広報活動 ⇒継続
- ・広報誌かながわの発行 ⇒年 2 回 (31 号-7 月、32 号-1 月)
- ・作業部会および勉強会の開催 ⇒継続
- ・ホームページを介した県連盟への問い合わせ対応 ⇒継続
- ・広報部会の開催 ⇒継続
- ・加盟団体の広報活動への支援 (加盟団体ページの運用)
- ・バナー広告による収入の確保 ⇒継続
- ・ホームページの維持およびアップグレードに関する検討  
⇒ ホームページ作成のマニュアル作成  
⇒ その他
- ・フェイスブックなど他メディアの活用

## 2 競技関連事業

(1) 競技会開催事業

- ・第 24 回神奈川県ダンススポーツ選手権・関東甲信越ブロック選手権  
シニアⅡ大会・かながわシニアスポーツフェスタ 2020 神奈川ねんりんピック派遣選  
考会・プレジュニア競技の開催。4/4 横浜文化体育館  
※注：新型コロナウイルス感染対策の為中止
- ・第 3 回神奈川県ジュニア大会の開催 (6/28 カルッツかわさき)
- ・県内公認競技会開催支援及び調整。

(2) 団体戦へ神奈川県チーム派遣事業

- ・第 28 回全国都道府県対抗大会 (11/15 鹿児島)、第 22 回関東甲信越ブロック選

手権大会(11/8千葉)への神奈川県代表チームの派遣。

- ・ねんりんピック 2020 岐阜 (10/30~11/2) へ神奈川県選手団代表を派遣及び川崎市、横浜市、相模原市代表チーム派遣への支援

(3) 採点管理部

- ・CP・ST研修会 2回開催
- ・部会 2回

### 3. その他

(1) 組織委員会

①委員会を4回、財政委員会を2回開催する。

②コンセプト JDSF 構造改革に準拠し県連盟組織に関連する問題を検討する。

③活動方針

- ・加盟会員の減少に歯止めがかからないことから、昨年引き続き、財政委員会で予算配分や行事等の見直しを図り、3年先を見越した将来ビジョンを検討する。
- ・昨年度に引き続きシーズンダンスフェスティバルを主管として実施していく。

④会員拡大

今年度も現状維持を目標とする。

(2) 登録管理部

- ・会員、選手データの迅速、正確な把握及び毎月報告を行う。
- ・登録管理部会の開催 2回
- ・登録業務の実施

## (第4号議案)

## 令和2年度収入予算(案)

令和2年4月1日～令和3年3月31日

神奈川県ダンススポーツ連盟

## 【収入の部】

科 目	令和元年決算額	令和2年予算額	備 考
会費収入	<b>6,762,000</b>	<b>7,116,000</b>	
会員会費	2,406,000	2,181,000	1,000円×2,158名・P会員19名・再1,000円×9名・16～18歳×9名
会員会費(県DSC)	498,000	450,000	1,000円×45名
選手会費	3,555,000	3,205,000	2,500円×1,230名・協賛5,000円×26名・16～18歳0名
都道府県連盟会費	94,000	80,000	2,000円×40名
事務手数料	209,000	200,000	個人登録事務手数料1,000円×名・移籍手数料円1.5万.×名
その他		1,000,000	指導員登録料預り金 2,000円×500名
公益事業収入	<b>7,286,830</b>	<b>2,709,500</b>	
公認申請手数料	485,500	200,000	各連盟5大会(4大会中止)
第24回選手権大会	2,436,416	0	4/4横浜文化体育館中止
大ダンスフェスティバル	365,250	350,000	10/18神奈川スポーツセンター
ダンスフェスティバル	344,900	200,000	
ダンスツアー	2,160,000	1,440,000	日光霧降高原 80名
技術認定会部:認定会	264,000	80,000	県主催:1回
技術認定会部:講習会	51,000	23,000	
指導部:研修会・講習会	755,564	200,000	指導員研修(2回)
指導員講習会・試験	205,700	0	本年度開催無し
採点管理部:資格者講習会	102,000	102,000	
ジュニア育成部:講習会	14,500	14,500	講習会参加
第3回ジュニア神奈川大会	102,000	100,000	
その他			
県体育協会助成金	<b>256,000</b>	<b>0</b>	県体育協ダンススポーツ教室講師料等
その他収入	<b>602,180</b>	<b>570,040</b>	
チケット販売手数料	28,100	60,000	【三笠宮・東京オープン】
事業部:物品販売売上	369,039	360,000	DVD・オリジナルグッズ・CD・教本
広報部:バナー広告収入	100,000	100,000	石川・稲沢・鎌倉アリス・花岡・並木
賃貸料	105,000	50,000	養生パネル・採点管理システム機材・プロジェクター使用量
預貯金利子(銀行・ゆう貯)	41	40	ゆうちょ銀行40円・横浜銀行0円
雑収入			
当期収入合計	<b>14,907,010</b>	<b>10,395,540</b>	

前期繰越金 7,110,321

# 令和2年度支出予算(案)

令和2年4月1日～令和3年3月31日

## 【支出の部】

神奈川県ダンススポーツ連盟

科目	元年予算額	2年予算額	増減	備考
<b>会費</b>	<b>3,919,500</b>	<b>3,635,500</b>		
会費(JDSF本部へ)	1,180,500	1,097,500		500円×2158名・P19名・再×9名16～18歳×9名
選手登録費(JDSF本部へ)	2,739,000	2,538,000		2,000円×1230名・協賛教室3,000円×26名・16～18歳×0名
<b>公益事業支出</b>	<b>6,212,751</b>	<b>4,887,100</b>	<b>△ 1,325,651</b>	
第24回選手権大会	1,885,751	8,100		大会中止の為返金手数料
ねんりんピック補助(政令都市)	120,000	120,000		岐阜県10月31日～11月3日
ねんりん大会補助費	220,000	230,000		岐阜県 県代表20,000×8名・監督7万
派遣事業・都道府県大会交通費等	187,000	826,000		鹿児島県 11月15日・16名×5万・団体戦出場料1万円・お弁当代1.6万
派遣事業・関東甲信越大会交通費等	60,000	80,000		千葉県 11月8日・20名×3,000円・弁当代2万円
大ダンスフェスティバル	200,000	250,000		10月18日:神奈川県スポーツセンター
ダンスフェスティバル	130,000	100,000		
ダンスツアー	1,000,000	1,540,000		日光霧降高原 80名
技術認定部:認定会費用	250,000	90,000		開催経費 県主催:1回 HGファイナル1回
技術認定部:講習会費用	25,000	53,000		
指導部:指導員研修会	450,000	300,000		研修会2回
指導員講習会・試験	225,000	0		本年度開催無し
採点管理部:資格者講習会	80,000	110,000		
ジュニア育成:講習会等	60,000	80,000		2回
第3回ジュニア神奈川大会	400,000	400,000		
各部会費	920,000	700,000		競技部(千円)・広報部(千円)・指導部(千円)・採点(千円)・登録(千円) 事業部(千円)・技術(千円)・ジュニア(千円)・組織(千円)*千円四捨五入
体育協会講師派遣料	273,000	0		
<b>管理費・事務費</b>	<b>3,046,000</b>	<b>2,620,500</b>		
会議費	35,000	45,000		総会・理事会など
通信費	10,000	15,000		切手代・振込手数料・宅配便費用など
事務費	25,000	75,000		コピー代・事務一般・事務局一般
交通費	420,000	250,000		理事会・三役会
会費管理手数料	150,000	150,000		登録管理費:(横浜・川崎・湘南・相模・相模原市連盟)
県体協会費等	155,000	155,000		体育協会分担金:135,000円・賛助会員:20,000円
リーキャン費用	200,000	200,000		理事(ホテルマホロバマインズ三浦)
プログラム広告費	110,000	60,000		三笠宮杯・都道府県・甲信越ブロック・ジュニア
養生パネル保管費	180,000	180,000		鈴木達夫氏委託(前期4月～9月後期10月～3月)
広報部:広報誌印刷費	110,000	100,000		31・32号
広報部:ホームページ作成費	50,000	0		
事業部:物品仕入れ費	350,000	350,000		ダンス教本・DVD/技術認定・靴他
事務局費	240,000	240,000		20,000円×12ヶ月
会計部	36,000	36,000		3,000円×12ヶ月
交際費	50,000	50,000		
慶弔費	50,000	30,000		
補助費(チケット)	125,000	184,500		東京オープン:三笠宮杯
備品費	650,000	200,000		
予備費	100,000	300,000		相模大会81,847円・鎌倉大会93,929円・湘南大会15,599円
<b>当期支出合計</b>	<b>13,451,251</b>	<b>11,143,100</b>		